

令和6年 第2回

才一才一 研修

10月18日（金） 15:00

大鉄工業(株) 建築支店

建築支店長より挨拶

川井副社長より挨拶

安全推進部より

- 上半期の振り返りとその他周知事項
- DVD視聴

令和6年度 建築支店 年度経営計画

【安全】

〔支店長方針〕

これまでの安全の取組み(法令順守、施工検討会など)を継続・充実させることにより安全PDCAの充実を図る

元請と協力会社が連携して、現場の安全意識向上につながる各種取組をひとつひとつ丁寧に進め、一体感のある現場とすることで重大災害を防止する

〔行動目標〕

- 若手社員の『自主パトロール』を継続
- ヒヤリハットの収集と水平展開
- 『法令問題』を継続
- 施工検討会で『要点確認リスト』による議論
- 『推奨パトロール』を継続
- RC現場での墜落防止の取組を徹底する

- ★ 職長に専用のヘルメットを導入する
 - ★ 現場全員が名前呼び合う風土づくりを進める
 - ★ 安全推進の日に各作業所で作業員を表彰
 - ★ 全国安全週間、労働安全衛生週間に曜日毎に行事を設定
 - ★ 酷暑期の1時間ごとの休憩、朝の体操など、現場施工サイクルのみえる化を図る
 - ★ 研修センターでVRによる疑似体験を進める
 - 新KYT用紙についてデジタル化したり、他帳票との連携させるなど進化させる
 - 一次請負業者による『自主パトロール』を継続
 - 毎月初めを『安全推進の日』と定め、各種安全推進の取組を実施する
- ※作業所長自らの言葉で全作業員へ語りかける
※朝礼進行表を策定し確認と指示を適切に行う

【凡例】

- ★:<新規取組>
- :<継続レベルアップする取組>
- :<継続定着させる取組>

分類

● ① 継続レベルアップする取組

■ ② 継続定着させる取組

★ ③ 新規取組

④ その他



分類

① 継続レベルアップする取組

- 1.若手社員による自主パトロール
- 2.ヒヤリハットの収集と水平展開
- 3.新KYT用紙についてデジタル化

② 継続定着させる取組

③ 新規取組

④ その他

①継続レベルアップする取組 (①-2)

2.ヒヤリハットの収集と水平展開

大鉄工業社員

協力会社様

毎月の安全衛生協議会前後に協力会社さんにしてもらっているパトロールでのちょっとした「ヒヤリハット」を教えてください。

事故の型分類を行い、水平展開を行っていきます。

署名	発生時刻、記録内容	発生場所	発生時刻
大鉄建設	作業中足場から落下した。	現場	10:30
現場	作業中足場から落下した。	現場	10:30
現場	作業中足場から落下した。	現場	10:30
現場	作業中足場から落下した。	現場	10:30
現場	作業中足場から落下した。	現場	10:30

様式は問いません

署名	発生時刻、記録内容	発生場所	発生時刻
現場	作業中足場から落下した。	現場	10:30
現場	作業中足場から落下した。	現場	10:30
現場	作業中足場から落下した。	現場	10:30
現場	作業中足場から落下した。	現場	10:30
現場	作業中足場から落下した。	現場	10:30

協力会社現場パトロール点検表



安協時安パト内容発表状況

2.ヒヤリハットの収集と水平展開

大鉄工業社員

協力会社

上期において各現場の安衛協の時に提供してもらった協力会社の現場パトをヒヤリハットとして集計しました。

(25作業所、234件)

ヒヤリハットのトップ3

1位 転倒 2位 飛来、落下 3位 切れ、こすれ

更に上期において、3日以内の労災件数が昨年度をすでに上回っています。(R5年度7件、R6年度上期で8件)

下期は 休業3日以内の労働災害減少のために「事故の型」
に合わせた目標を立てて安全管理します！！

具体的な取り組みは次ページ

①継続レベルアップする取組 (①-2)

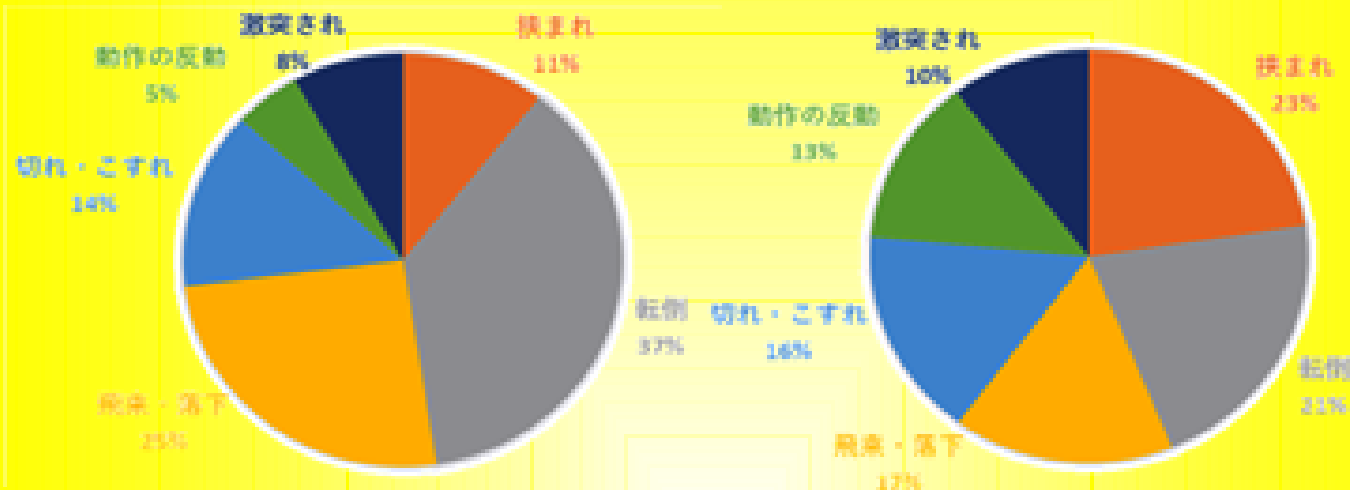
2.ヒヤリハットの収集と水平展開

2024年上期において、ヒヤリハットを各現場から
吸い上げました。(25作業所、234件数)

ヒヤリハットのトップ3

1位 転倒 2位 飛来、落下

3位 切れ、こすれ



2024上期 建築支店ヒヤリハット統計

2023 建設業死傷災害全国統計

※上記の円グラフより、2つの統計は類似していることがわかります。

①継続レベルアップする取組 (①-2)

2.ヒヤリハットの収集と水平展開

休業3日以内の労働災害減少のために「事故の型」
に合わせた目標を立てて安全管理します！！

①転倒防止

現場内の段差をなくす
立馬から降りる時は後ろ向き
片手で梯子使用の禁止 等

自現場ではこうする

②飛来落下防止

不安定な状態をなくす
作業中・最終確認の徹底
ネット養生の徹底 等

自現場ではこうする

③切れこすれ防止

安全通路をしっかりと整備
必要な程度の確保
安全カバーの設置 等

自現場ではこうする

※上の口内に目標を記入し事務所等に掲示願います

※作業内容に見合った目標としてください

①継続レベルアップする取組 (①-2)

2.ヒヤリハットの収集と水平展開

運用方法

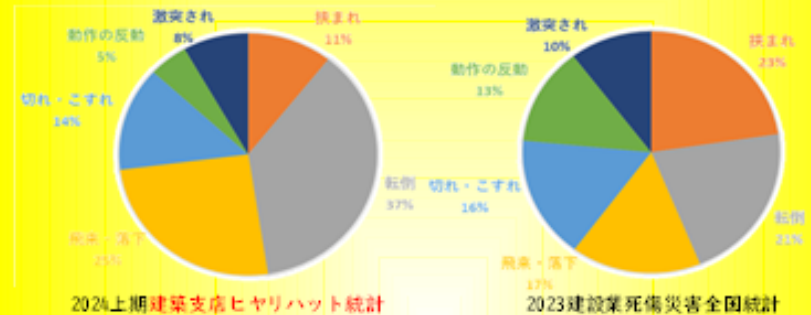
- ・青点線枠内に作業内容に合った**自現場の目標**を記入し、事務所・詰所等、作業員さんのよく見える場所に貼ります。
- ・目標は3か月以内毎に内容見直しをします。
- ・A3用紙以上の大きさとしてください。
- ・**10月からの取組**としています。

2024年上期において、ヒヤリハットを各現場から吸い上げました。(25作業所、234件数)

ヒヤリハットのトップ3

1位 転倒 2位 飛来、落下

3位 切れ、こすれ



2024上半期建築支店ヒヤリハット統計

2023建設業死傷災害全国統計

※上記の円グラフより、2つの統計は類似していることが分かります。

休業3日以内の労働災害減少のために「事故の型」
に合わせた目標を立てて安全管理します！！

①転倒防止

現場内の段差をなくす
立馬から降りる時は後ろ向き
片手で様子使用の禁止 等

自現場ではこうする

②飛来落下防止

不安定な状態をなくす
作業中・最終確認の徹底
ネット養生の徹底 等

自現場ではこうする

③切れこすれ防止

安全通路をしっかりと整備
必要な程度の確保
安全カバーの設置 等

自現場ではこうする

※上の口内に目標を記入し事務所等に掲示願います

※作業内容に見合った目標としてください

分類

① 継続レベルアップする取組

② 継続定着させる取組

1. 法令問題
2. 施工検討会で『要点確認リスト』による議論
3. 推奨パトロール
4. RC現場での墜落防止の取組を徹底する
5. 一次請負業者様による『自主パトロール』
6. 『安全推進の日』に安全推進の取組みを実施

③ 新規取組

④ その他

4.RC現場での墜落防止の取組を徹底する **協力会社様**

昨年度、発生した『墜落事故』を繰り返さないために…

Ⅲ. 事故事例 紹介

建築支店

⑤スラブ型枠建込み時、 高さ2.9mの下階へ墜落

(要：周知)

Ⅲ. 事故事例 紹介

建築支店

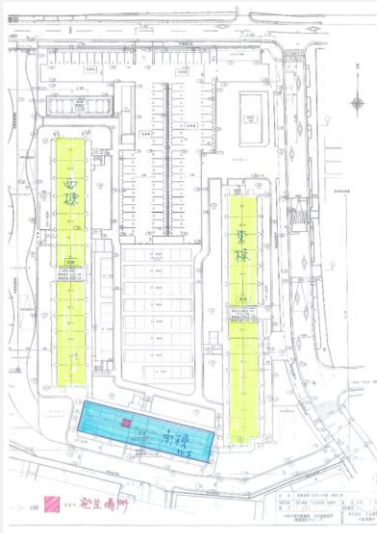
事 象：スラブ型枠建込み時、高さ2.9mの下階へ墜落

発生日時：令和 5年 11月 21日 (火)

場 所：東喜連作業所

状 況：10階スラブ型枠建込み時、資材を取りに行くために、小梁型枠上から足を伸ばして、開口部近くの部材（大引きを固定していた部材）に足を乗せた際に部材が破損しバランスを崩して墜落した。墜落時、頭部を下階のコンプレッサーに激突、救急車にて搬送した。

Ⅲ. 事故事例 紹介



Ⅲ. 事故事例 紹介

原 因

- ・当該箇所には親綱が設置してあり、墜落制止用器具を使用出来る状態だったが使用していなかった。

問 題 点

- ・受傷者は「これくらいの作業なら大丈夫（落ちない、落ちてもけがをしない）」と思い込んでいた。
- ・大工同士は同じメンバーで作業している間柄ではあったが、他作業員に注意できる関係性ではなかった。
- ・型枠担当の社員は日頃からの声掛けができていたが、若手社員についてはほぼ声掛けができていなかった。

RC現場での墜落防止の取組を徹底する

昨年度、発生した『墜落事故』を繰り返さないために…

対 策

- 元請としてのチェック強化
社員→作業員さんへの声掛け指導の徹底。
大規模現場において、最上階にWEB
カメラを設置し、不使用者をチェック
させてもらっています。

カメラ設置現場：現在、外部足場のある 木場、西
中島、片町、今後は西喜連、西三国、柴島 等 RC
でスラブ型枠がある現場は全て。

- 親綱設置の増強を行います。
基本階施工までに、現場に合った親綱
設置方法を職長さんと取り決め実施。
また、建築本部と合同で人形実験にて、
怖さが身に染みる動画を作成しました。

毎月初日は安全推進の日 大鉄工業㈱ 建築部門 R5.12.1制定
～安全について少し考えてみる～

毎月初日 安全推進の日の取組について

日々、『安全確保・品質向上・工程遵守・利益向上』に向けて働いている私たちですが、毎月初日の朝礼時は、安全について少し考えてみたいと思います。若手～ベテランまで、非常に多くの人が働く現場で、一つでも怪我を減らしたい。

取組

- 毎月初日の朝礼時に、この用紙を全作業員さんへ配布しています。
- 作業所長から説明があるので、しっかり聞いて自分ゴト化、標準して下さい。
- 初日以降、新しく入る仲間にも伝えて下さい。

※配布されたこの用紙は、現場外のごみ箱には捨てて下さい！

今日は、重大事故『墜落』について考える

墜落制止用器具（安全帯）は、最後の砦です！

高所作業では必ず安全帯を使用してください！
これくらいの作業なら大丈夫だろ…、落ちないだろ…
これくらいの高さなら大丈夫だろ…
落ちてもケガしないだろ… などは以ての外です。
急いでる？
面倒くさい？
ここが近かった？
とか、
関係ありません！！
安全帯は必ず使用してください！！



安全帯を掛けていて助かった作業員さんはたくさんいます。皆さんもそういった経験がこれまでにあったのではないですか？

自由コメント欄（特に重大災害なので所長のコメントを記載してください）

この事故で追加されたピラ
(墜落について)

②継続定着させる取組 (②-4)

RC現場での墜落防止の取組を徹底する



カメラ設置状況

設置することで、作業員さんの「**見られている**」という意識を強めています。
作業状況を随時確認していますので、**不安全行動や安全帯未使用の作業員さんがいれば、即注意・是正します**。指示に従っていただけなければ**退場**を命じることもあります。

カメラからの映像写真を事務所等で確認



②継続定着させる取組 (②-4)

RC現場での墜落防止の取組を徹底する



親綱張りめぐらせている写真

基準階までに現場に合った親綱の張り方を職長と打合せしてください。



人形での実験 基本的な親綱設置方法を検討中



RC現場での墜落防止の取組を徹底する



現場に従事するみなさまへ

- ・現場で皆様が守るべき事項
- ・墜落事故撲滅に向けて、皆さまで感じ、考え、実行していただきたいこと

新規入場時に作業員さんへの教育資料として

- ①これまでのDVD「作業員の6つの法的義務」を写真やイラストを用いた動画
- ②墜落事故防止に向けて皆さんに見て感じ、考え実行してほしい、人形を墜落させた動画

こちらは、フルハーネスを着用し、巻き取り式の安全帯を使用しています。



②継続定着させる取組 (②-5)

5.一次請負業者さんによる

『自主パトロール』を継続

大鉄工業社員

協力会社様

現場の安全状態維持

対象：請負金額が300万以上の
一次協力会社様（税抜き）

回数：主要作業日に1回/月

上期は 37現場で、のべ415業者に
818回実施していただきました。

『やってる・やってない』の
もどかしさを無くしました。
記録表は事務所入口付近に貼
っています。パトロール終了後、
所長との確認会話ができれば、
表に○印と実施日を記入して
下さい。

実施記録表の
「見える化」
をしています

令和6年度から
このデータをプリントアウトして掲示して
ください。
協力会社名や実施記録の○印を打ち込む
か手書きするかは現場判断とします。

2023年度は延630社、1550回以上の
自主パトが実施されました。
ご協力ありがとうございました。

要領のおさらい

- 実施時期、方法等については作業所長とオーナーさん等が打合せして下さい。
- パトロールは各社さんが請け負っている工事の範囲のみです。
(他社の工事は関係なし)
- パトロール用紙に各社さんで 優・良・指導 等を判断して下さい。
- 実施者は1次のオーナーさん、又は担当者さん等、実際に安全を指導出来る方が実施して下さい。
- 不備は不備でしっかり記載してもらい、不備があれば速やかに是正。該当なしの項目は抹線して下さい。
- 現場事務所に掲示している記録表に、○印を記入して下さい。
- パトロール用紙原本はオーナーさん等が持ち帰ってください。
コピーはその作業所で保管します。
- パトロール用紙の変更はなく、要領も昨年度と同じです。

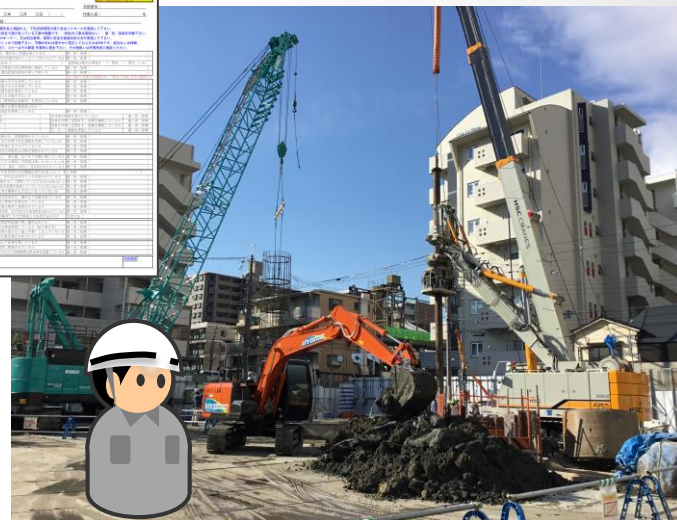
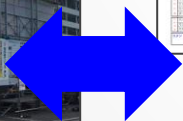
②継続定着させる取組 (②-5)

流れのイメージ



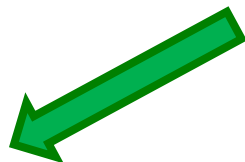
①契約時or事前

- ・案内と点検用紙を受取る
- ・趣旨を説明を受ける
- ・方法、実施時期を協議する



②一次事業者さんによるパトロール実施

- ・工事着手時とか
- ・機器や作業員が多い時とか



実施記録表
に○印 (見える化)
事務所に掲示

③作業所長と直接確認会話を行ってください。

※ここが一番重要だと思っています



④原本は
持ち帰って
ください

写しは現場保管



②継続定着させる取組 (②-6)

大鉄工業社員

協力会社様

6-2.要点を明確にした朝礼の実施

(確認と指示)

※朝礼進行表の作成

朝礼進行表(参考)

……作業所

令和6年9月1日付

※この進行表はあくまで参考です。各作業所で朝礼進行表を作成下さい。
その際に赤字の項目は必須で取り入れて、当日の作業内容と共に把握下さい。

チェック欄	確認内容	
1	ラジオ体操 (全員参加)	※職員と職長は作業員の体操をチェック
2	縦、横整列(職員共)	※全員顔を上げる、整列するまで始めない
3	月間目標、スローガン、 作業所取組目標の周知	・全国労働衛生週間 ・今月度重点取組み等
4	行事予定等の連絡	・KY推進の日 ・各種検査 ・安パト等
5	各職長からの報告事項	・作業内容 ・作業人員 ・健康状態 他特記
6	社員より当日の連絡調整事項の周知(掲示図面)	・主な作業 ・立入り禁止区域 ・作業通路指定 等
7	搬入車輛の確認	・調整や周知を必要とする車両 ・誘導方法
8	作業主任者の配置確認【挙手】	・作業主任者の配置が必要な作業を特定 ・作業主任者資格の確認
9	立入り禁止が必要な作業の確認【挙手】	・立入り禁止措置が必要な作業を特定 ・他作業員への周知
10	火気取り扱い作業の確認【挙手】	・火気取り扱い作業の特定 ・火災防止の指示 ・有資格の確認
11	高所作業者の確認【挙手】	・高所作業の特定 ・墜落制止用器具(ルーフ・網巻)の確認
12	保護メガネ必要作業の確認【挙手】	・保護メガネを必要とする作業の特定 ・保護メガネ所持の確認
13	保護マスク必要作業の確認【挙手】	・保護マスクを必要とする作業の特定 ・保護マスク所持の確認
14	重機械類作業の確認【挙手】	・重機、クレーン、高所作業の特定 ・有資格の確認
15	玉掛作業の確認【挙手】	・玉掛作業の特定 ・玉掛資格の確認
16	燃料補給作業の確認【挙手】	・燃料取り扱い作業の特定 ・油漏れ防止対策の指示
17	新規入場者の確認【挙手】	・新入場者の特定 ・新入場者教育等に関する指示
18	環境の変化・作業手順の変更の確認【挙手】	
19	各職員からの指示事項	※同様の注意指示事項があまり被らないように
20	(JR)保安委員の名前と配置位置の確認【挙手】	JR工事
21	(JR)運転状況の報告(当日、工管より)	
22	(JR)監督員からの指示事項	
23	業者からの質問	
24	安全理念の唱和・作業員の6つの法令唱和・足場三原則唱和 服装確認唱和・STK演練・ゼロ災唱和 等	
25	KYK危険予知活動(グループごとに工管立会い指導)	

大鉄工業㈱ 建築支店 安全推進部

昨年度から進行表の取組を始めて、各作業所の
特情に応じて、基本統一された朝礼進行となっ
てきました。

朝礼・夜礼は「安全の要」でもあり、確認と指
示は適切かつ明確にする必要があります。

朝礼のあり方を考えて頂き、朝礼に参加する社
員と作業員さんの意識が高まるよう工夫すると
共に、要領良く進めて欲しいと思います。

朝礼のやり方次第で、その日の安全管理に要す
る時間も削減できると思います。

☑各作業所では現場特情に合った朝礼進行表を
作成しています。

☑日々、進行表に従って、作業員さんの意識が
高まるよう進めていきます。

書式 公開F (009)

②継続定着させる取組 (②-6)

	各職長からの報告事項	作業内容・作業人員・健康状態・他特記
6	社員より当日の連絡調整事項の周知(掲示図面)	・主な
7	搬入車輛の確認	・調整
8	作業主任者の配置確認【挙手】	・作業 ・作業
9	立入り禁止が必要な作業の確認【挙手】	・作業
10	火気取り扱い作業の確認【挙手】	・火気取り扱い作業の特定 ・火災防止の指示 ・有資格の確認
11	高所作業者の確認【挙手】	・高所作業の特定 ・墜落制止用器具(フルハ・胴巻)の確認
12	保護メガネ必要作業の確認【挙手】	・保護メガネを必要とする作業の特定 ・保護メガネ所持の確認
13	保護マスク必要作業の確認【挙手】	・保護マスクを必要とする作業の特定 ・保護マスク所持の確認
14	重機械類作業の確認【挙手】	・重機、クレーン、高所作業の特定 ・有資格の確認
15	玉掛作業の確認【挙手】	・玉掛作業の特定 ・玉掛資格の確認
16	燃料補給作業の確認【挙手】	・燃料取り扱い作業の特定 ・油漏れ防止対策の指示
17	新規入場者の確認【挙手】	・新規入場者の特定 ・新規入場者教育等に関する指示
18	環境の変化・作業手順の変更の確認【挙手】	
19	各職員からの指示事項	※同様の注意指示事項があまり被らないように
20	(JR)保安要員の名前と配置位置の確認【挙手】	JR工事
21	(JR)運転状況の報告(当日、工管より)	
22	(JR)監督員からの指示事項	

赤字の項目は基本どの現場でも確認します

特に高所作業をする作業員さん、挙手してもらうことにより、職長さん・作業員さん、また社員の安全意識も高まります。

分類

①継続レベルアップする取組

②継続定着させる取組

③新規取組

- 1.職長に専用のヘルメットを導入
- 2.現場全員が名前呼び合う風土づくり
- 3.安全推進の日に各作業所で作業員を表彰
- 4.全国安全週間、労働安全衛生週間に行事を設定
- 5.現場施工サイクルのみえる化
- 6.研修センターでVRによる疑似体験

④その他



1.職長に専用のヘルメットを導入

大鉄工業社員

協力会社様

実施現場

1. 西喜連住宅（大規模現場）
2. 和泉消防署（中規模現場）
3. 竜野駅（JR現場）



JR工事では赤色ヘルメットがNGの為、**黄緑色**で取り組んでいます。

- 職長さんの明確化
- 職長さんの誇り・やりがいを喚起
- 注意しあう風土、作業員さんの安全意識向上
- 職長さん同士の下打合せや事務作業ができる職長専用の部屋またはブースの設置



等 職長さんの差別化を図ります。

③新規取組 (③-1)

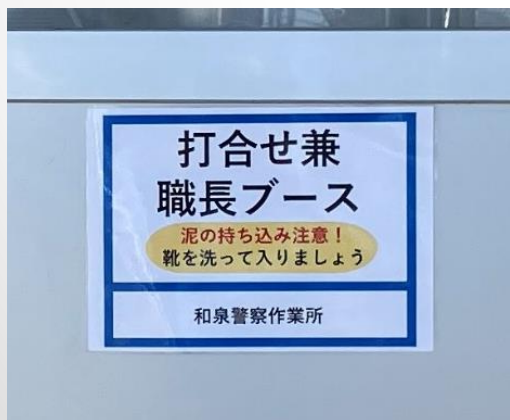
1.職長に専用のヘルメットを導入

職長さん専用のヘルメット掛け、置き場



職長さん専用のブース

打合せ状況



③新規取組 (③-2)

2.現場全員が名前呼び合う風土づくりを進める

大鉄工業社員

協力会社様

お名前シール (再周知)

一般作業員用 (65歳未満)



高齢者作業員用 (65歳以上)



外国人労働者用 (技能実習生を含む)



外国人労働者用 (技能実習生を含む)



初心者マーク H53*W35

- 作業所のテプラを利用して名前を貼りつけてください。
- 名前の打込み及び貼付けは職長さんに頼んでください。

【注意】 これまでに入場されている作業員が貼られていないことが・・・
再度朝礼時にお名前シールを貼っているか確認をお願いします！

③新規取組 (③-2)

現場全員が名前呼び合う風土づくりを進める



●**名前で呼ぶこと**によっての親近感
「〇〇さん、あぶないよ!」「〇〇さん、おはよう」などと呼び合うことでの親近感。指示をきちんと受け止めようという気持ちになっていくと思います。

●**合わせて一声かけ運動の実施**
仲間に気づきを与えたり、災害を未然に食い止める活動。

※声掛けはコスト「0」です!
どんどん声を掛けましょう!!



一声かけ運動

- ①、保護帽に**名前シール**を貼る!
- ②、まずは、**挨拶運動** (〇〇さん、おはよう!)
- ③、**不安全行動**を見たら優しく注意しよう!
- ④、気軽に**声をかけ合える**現場にしよう!

一声かけ運動看板

3.安全推進の日に

大鉄工業社員

各作業所で作業員さんを表彰

協力会社様

要領

- 現場規模、工程、協力会社の数に合わせて作業所内で表彰時期や頻度をあらかじめ決めます。
 - 基本は職長さんとするが、該当しなければ作業員さん、協力会社さんでも可とします。
 - 該当月が無事故の職長さんまたは協力会社さん。
 - 現場への提案をしてくれた職長さんまたは協力会社さん。
 - 自主パトロールを実施し事故を未然に防いでくれた。
 - ヒヤリハットの報告をたくさんしてくれた。
- 等々、考慮して作業所内で表彰会社を決めます。

※安全に係らず、品質・環境の内容でも可とします。

※景品を配布します。

※この取り組みは来年3月の安全推進の日まで継続予定。



分類

① 継続レベルアップする取組

② 継続定着させる取組

③ 新規取組

④ その他

安全管理の仕組み（線路内作業）

DVD視聴

「災害の代償」

～あなたにとって大切なものは何ですか？～



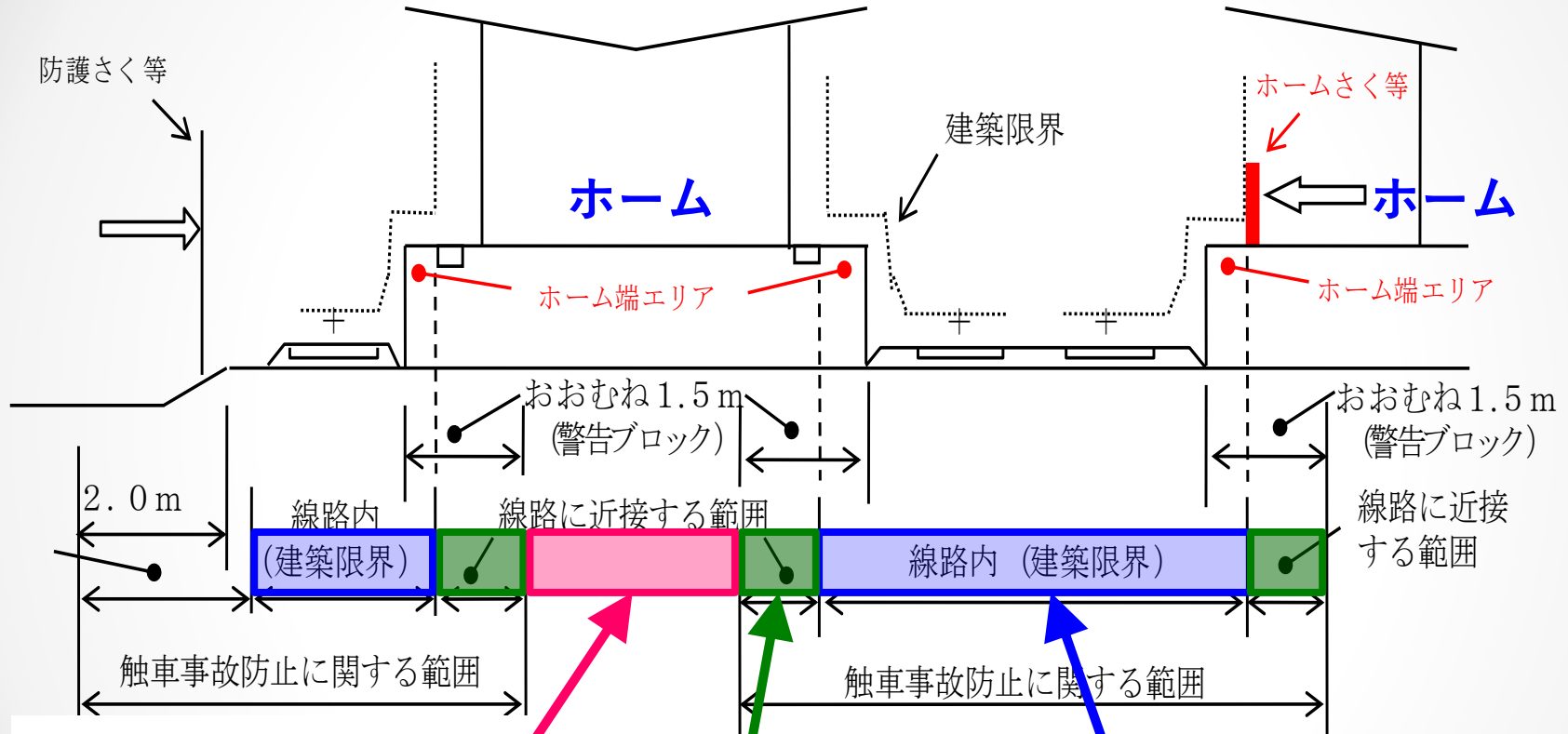
JR関係工事を請け負われている皆様へ

安全管理の仕組み (線路内作業)

線路内は危険性が非常に高い事から、**建築工事では列車運行中の線路内には絶対に立ち入りません。**
線路内作業が発生すれば、大変多くの手続きや教育・適性の管理が必要となります。

④その他

JR関係工事を請け負われている皆様へ



営業線近接工事の扱い
(厳しいルールが
適用される範囲)

線路近接範囲

(通常、運行時間に
この作業はありません)

線路内範囲

(建築では運行時間には
絶対に入りません)

作業場所の考え方

JR関係の工事をしておられる皆様へ

線路内作業が発生すれば、「安全管理の仕組み」に則り作業を進めなければなりません。

基本的に建築工事では線路内作業がありません。

もし、他支店等で線路内作業をすることがあれば、協力会HPに展開していますので、参考にしてください。



災害の代償

あなたにとって大切なものは何ですか？

墜落の怖さを本当に知っていますか？



「はしごから落ちただけなのに・・・
俺の脚、なんで動かねんだよっ！」

住まい



「段差がある！」

「手すりがない！」

車椅子生活で家族は住み慣れた家を出ることに・・・

墜落災害により下半身不随に



車椅子生活のつらさを
本当に知っていますか？

収入

被災者は一人親方。
労災保険特別加入はしていたが、
掛け金が日額 3,500 円のため、
もらえる障害年金は、年間約 64 万円だけ！

家族



「子供は転校した学校に馴染めない・・・」

「妻はフルタイム勤務で疲労困憊・・・」

災害は被災者本人もつらいが、
かけがえのない家族を悲しみの渦に巻き込んでしまう！

この後、
「災害の代償」
あなたにとって大切な
ものは何ですか？
というDVDを視聴
していただきます。

災害は被災本人も
つらいが、かけが
えのない家族を悲
しみの渦に巻き込
んでしまいます。

自社の職長さん、
作業員さんと重ね
ながら、視聴して
下さい。

以上で安全推進部からの
説明を一旦終わります。

下期も

ご安全に！

才 一 ナ 一 研 修
(令和 6年 下期)

大鉄工業株式会社
建築支店 生産技術部

オーナー研修レジュメ

○アフター・品質事象【自社】

室内への漏水

○アフター・品質事象【他社】

○自主検査(上期研修資料)

○アフター・品質事象【自社】 室内への漏水

- ・某商業施設で以下の事象が発生しました。

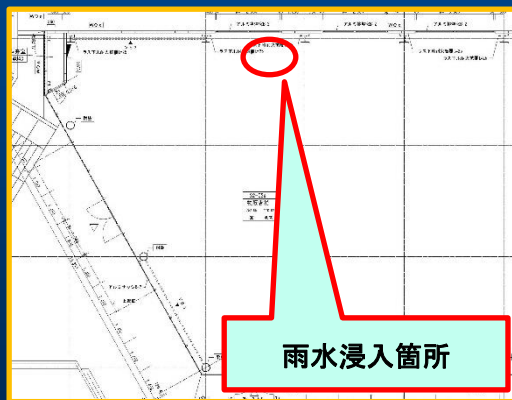
竣工 : 平成31年10月 竣工(竣工後約4年)

建物 : S造 地上2階 (2棟で発生)

費用 : 約60万

【事象内容】

- ・令和5年5月 2Fテナントで雨水が浸入したと連絡を受けた。
- ・また、同じエリアの別のテナントでも雨水の浸入の報告を受けた。



平面図



雨水浸入状況

《現地調査》

- ・調査及び処置をしていましたが、室内への漏水が再発していました。
- ・最終的に横引きドレンと排水管を**排水用継手**を使用して壁内部で接続されていることが判明しました。
- ・大雨の際に排水用継手部から雨水が浸入したと想定されます。
- ・接続方法について当時の所長や担当者へ確認しましたが、施工図等の記載はなく、指示内容も不明確でした。

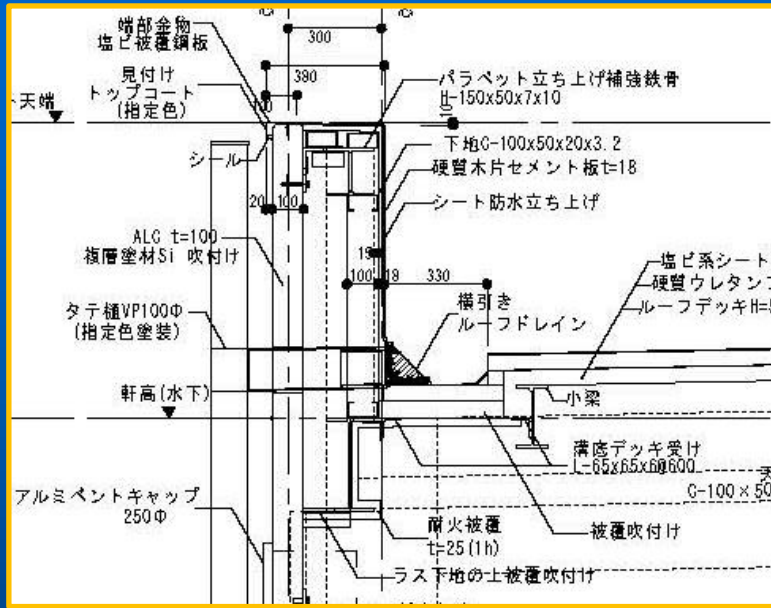


横引きドレン

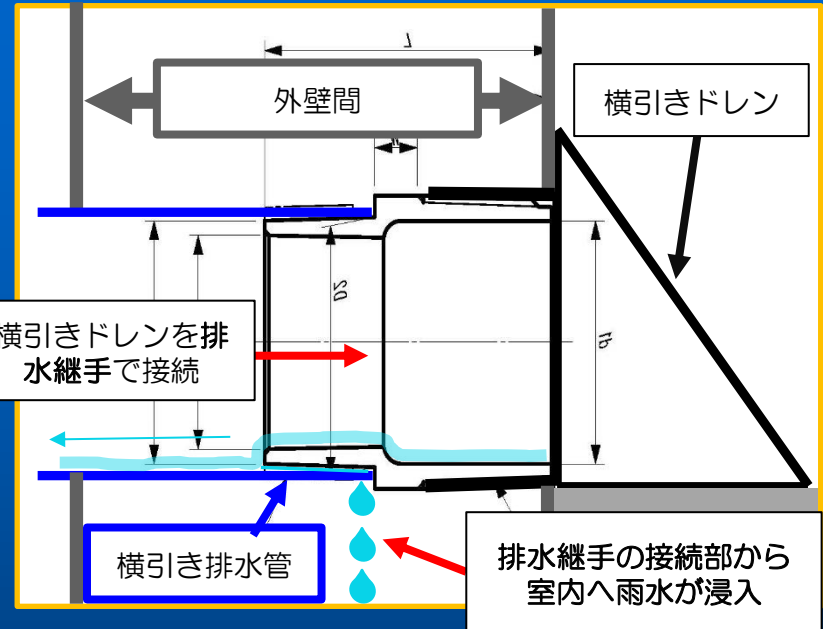


接続状態

《雨水浸入想定》



断面詳細図



雨水浸入想定図



使用していた排水継手

《補修工事の実施》

- ・雨水樋の排水能力を検討の上、改修ドレンを設置して対応しました。



《注意点》

- ・壁内での排水用継手を使用した接続はおこなわない。

○アフター・品質事象【自社】 雨水浸入

- ・某商業施設で以下の事象が発生しました。

竣工 : 平成30年8月 竣工(竣工後約6年)

建物 : S造 地上1階

費用 : 専門工事業者瑕疵にて対応

【事象内容】

- ・令和5年6月 1Fテナントで漏水したと連絡を受けた。



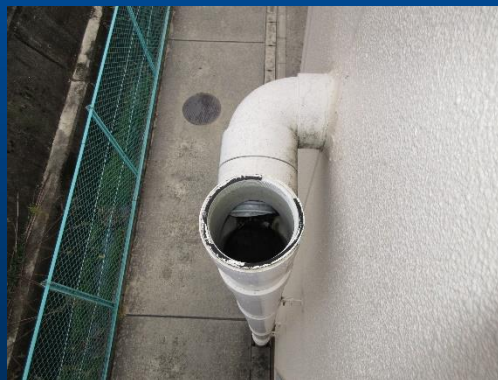
床面より雨水浸入

《現地調査》

- ・調査及び処置をしていましたが、**漏水**が再発していました。
- ・最終的に屋上の改修ドレンのドレンホースが**樋桶まで落とし込み**されていないことが判明しました。
- ・大雨時にドレンホースから流れた雨水が横引き排水管内部へ逆流し、室内へ漏水したと想定しました。
- ・改修ドレンは当該建物の改修工事の際に設置していました。



屋上ドレン(漏水箇所直上)



改修ドレン設置



改修ドレンのホースが横引き配管までしか通していない

樋内部拡大

《補修工事の実施》

- ・改修ドレンを改めて設置してドレンホースの竖樋への落とし込みを確認しました。



《注意点》

- ・改修ドレンを設置する際には、ドレン廻りだけでなく、竖樋への落とし込みがされていることを確認する。

○アフター・品質事象【他社】 構造スリット不具合

・仙台市内で20年以上前に施工したマンションで構造スリットの不具合が判明

仙台のマンションで構造スリットの不具合が相次ぎ発覚、専門家「氷山の一角だ」

小山 航 日経クロステック／日経アーキテクチュア

2024.08.09
有料会員限定



全1886文字

清水建設が仙台市内で20年以上前に施工したマンションで、構造スリットの不具合が明らかになった。構造スリットとは、柱と壁、壁と床などを構造的に分離して地震時の損傷を防ぐために設ける「隙間」のことだ。2024年6月に同社が調査した結果、少なくとも74カ所でスリットが存在せず、3カ所で施工不良が見つかった。

仙台市は、清水建設に対し原因の究明や安全性の確認を求めている。24年7月16日の定例会見で郡和子市長が明かした。同市建築指導課指導係によると、清水建設が市内で施工したマンションは28棟あり、当該物件以外では「同様の問題は無い」との報告を受けたという。



清水建設東北支店の社屋。2024年7月14日撮影（写真：日経クロステック）
【画像のクリックで拡大表示】

- ・マンションの管理組合による自主調査を実施した際に竣工図通りに構造スリットが入っていないことが発覚した。
- ・元請会社も含めて調査をおこなった。
- ・560カ所あるはずのスリットのうち、85カ所を抽出して調べたところ74カ所でスリットが存在せず、3カ所で施工不良が確認された。
- ・修繕工事に向けて現在調整中

記事引用：日経クロステック

○アフター・品質事象【他社】 構造スリット不具合

- ・仙台市内では他社ゼネコンでも構造スリットの不具合が発生している。(こちらも20年以上前に施工した物件)



(参考資料)スリット材の湾曲

- ・マンションの管理組合による自主調査を実施した際に構造スリットの不具合が発覚した。
- ・調査の結果、14カ所のうち、**10カ所**で不具合が発覚した。
- ・スリット材の**湾曲が6カ所**、躯体の**断面欠損の疑いが2カ所**、スリットの**未施工2カ所**
- ・修繕工事に向けて現在調整中

○品質事象【他社】 鉄骨柱の傾き

・【前回周知資料】

秋田県の複合ビル新築工事で鉄骨柱梁接合部不良及びアンカーボルトの施工精度の隠蔽が判明



写真引用：日経クロステック

施工ミス隠蔽のビル、接合部に強度不足

JR横手駅前で横手建設JVが施工、補強工事に半年か

秋田県横手市のJR横手駅東口の再開発事業で、完成間近の複合ビルに施工ミスが発覚した問題で、柱梁接合部の強度が不足していることが設計・監理者の調査で分かった。

ビルの安全性に大きな影響はないものの、接合部の補強を要する。対策には数カ月かかる見込みだ。設計・監理者のアーレックス・浅井謙建築研究所・Arch5共同企業体（JV）が8月9日、再開発事業の実施主体である横手駅東口第二地区市街地再開発組合の理事会で報告した。

施工ミスがあった地上7階建ての複合施設「B-1棟」では、鉄骨柱を1階の基礎コンクリートと固定するため

のアンカーボルトを65mmずれた位置に設置していた。

施工者の横手建設・半田工務店・伊藤建設工業JVはミスに気付いたものの、是正せずに隠蔽を図った。鉄骨柱1本を0.275度傾けてずれを吸収。柱の傾きに合わせて2階の梁の端部を切断したり、柱と梁を接合するボルトの穴を新たに開けたりした（写真1）。

横手建設が施工ミスを発表したのは7月7日だ。設計者のアーレックスJVは、7月11日からビルの安全性などの調査を始めた。調査の結果、傾きに合わせて調整した柱と梁の接合部4カ所の強度不足が判明。同JV

は8月9日、「接合部の金属板やボルトの交換など補強工事が必要」との見解を示した。

一方、42本の柱のうち1本が傾いていることの影響は小さいと見積もった。ビルの構造安全性に問題はなく、建て替える必要はないという。

役員報酬の減額を決定

アーレックス（札幌市）の担当者は「補強工事には、少なくとも3～6カ月かかろうだ」と話す。問題があった柱以外にも設計と異なる箇所がないかは、これから第三者機関が調査する。

アーレックスJVは今後、再開発事業で建設する建物の工事監理業務において、抽出検査で確認する柱の本数を増やす方向で検討している。これまでも抽出検査を実施していたものの、今回、問題となった柱は対象外だったため、施工ミスや隠蔽を見抜けなかった。

横手建設の武茂広行社長は「工事の再開に向け、再開発組合と協議している。ミスの再発を防ぐため、施工体制の見直しや強化を図る」と説明する。施工JVの3社は、B-1棟の引き渡しを終えるまで役員報酬を5～30%減額すると決めた。（奥山晃平）



（写真1）柱の傾きにに合わせて接合部を加工。左写真は施工ミスがあった柱で、上写真はその柱と梁の接合部。鉄骨柱は1階から3階まで長さが10.5mある（写真2点とも横手駅東口第二地区市街地再開発組合）

引用記事：日経アーキテクチャ

《是正工事の計画》

- ・再開発組合より柱の建て直しを求められ、施工会社は是正工事の計画をおこなった。

〔図1〕建物への影響が少ない方法で是正

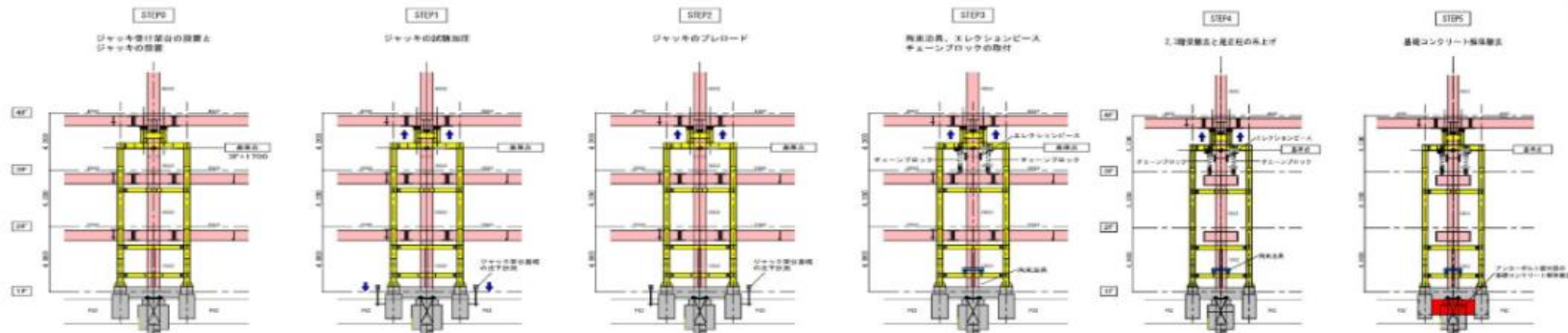
1	ジャッキを試験的に加圧し、上階の建物の重さを受ける ●
2	ジャッキのプレロードを実施
3	施工不良があった柱に拘束治具やエレクションピース、チェーンブロックを取り付ける
4	柱に接続されている2～3階の梁を撤去
5	柱の基礎部分のコンクリートを解体して撤去 ●
6	施工不良があった柱と、上階の柱との溶接接合部を切断
7	柱の切断部分の開先加工や、エレクションピースの切断を実施
8	柱脚の位置を調整して固定
9	新しくつくった梁を柱に取り付けて仮固定
10	是正した柱と、上階の柱を接合 ●
11	柱の基礎を再構築
12	基礎部分にスーパーフラットジャッキを設置してジャッキアップ
13	ベースプレートの下端にグラウトを充填
14	上階の荷重を支えていたジャッキの油圧を開放
15	仮固定していた梁を本締めし、柱の鉛直精度を確認

柱を建て直す工事の一連の流れ。ほぼ完成済みの建物にできるだけ影響が出ないように工事を進めた

(出所：横手駅東口第二地区市街地再開発組合の資料を基に本誌が作成)

《是正工事の実施工》

・2024年4月～5月では正工事を実施



R6.3.29
STEP 0

ジャッキを受ける架台とジャッキを設置する。

R6.4.1
STEP 1

ジャッキを試験的に加圧して、上階の建物の重さを受ける。

R6.4.2
STEP 2

R6.4.10
STEP 3

R6.4.10
STEP 4

是正柱に接続されている2、3階の梁を撤去し、柱を吊り下げる。

R6.4.22
STEP 5

是正柱の基礎部分のコンクリートを解体撤去する。

是正計画書の作成



STEP0



STEP1



STEP1



STEP4



STEP5

記事引用: 日経クロステック

《当該事象による影響》

引用記事:日経アーキテクチュア

- ・当初の完成予定より1年遅れで引き渡し(予定)
- ・是正にかかった費用は**数億円**規模で全て施工JVが負担
- ・施工会社は市や県などから最大で**3ヶ月**の指名停止措置が講じられた。

《建築支店にて注意すべきこと》

(1)ミスや間違いは誰にでもある。



(2)これらのミスや間違いを隠蔽したとしても数年、数十年後に何らかの形で判明している(過去のアフター事象)

(3)施工時(気付いた時点)に隠さず報告及び対応できれば、その時は、費用も工期も支障しますが(キズは浅い)、出来上がった状態で判明すると・・・紹介した事象のように莫大な費用と工期がかかってしまう。

お客様からの信用も信頼も無くしてしまう。とても大きな損失になる。

○自主検査について再周知(上期研修資料)

・社内検査時の指摘事項

【指摘事項】

専門工事業者による自主検査の頻度が少ない

【専門工事業者の自主検査について】

専門工事業者への発注にあたり配布している「一般共通事項(注文書抜粋)」では「後工程に支障のないよう各専門工事会社が内容を理解し自主管理を行い、品質を確保する」

【専門工事業者への周知】

「大鉄工業 安全衛生協力会 建築支部」の生産技術部からの伝達事項に掲載しています。

《大鉄工業 安全衛生協力会 建築支部への掲載》

令和3年9月6日改定

一般共通事項

総 則

甲・乙とは、大鉄工業株式会社（以下「甲」）と貴社（以下「乙」）と定める。
現場における施工は、この一般共通事項に従って、建設業法を遵守した上で、後工程に支障のないよう各専門工事会社が内容を理解し自主管理を行い、品質を確保する。

規 格

見積費用は専門工事会社負担とする。

下 請 契 約

貴社における下請契約（二次下請以降）においても建設業法を遵守する事。
（500万円以上の下請契約については建設業法の許可が必要）

下 小 屋

工事の施工に必要な下小屋・詰所・保管庫・休憩などの設置は原則として大鉄工業側の負担とし、無償貸与する。
特別な事情がある時は、実費を徴収する。又専用の詰所、下小屋等を必要とする場合は、専門工事会社の費用負担とする。

電気・給排水

工事用の電気及び共用部照明・給排水の設備費及び料金は原則として大鉄工業側の負担とする。
専門工事会社持込機械の場合、分電盤又はコンセント以降の配線は専門工事会社の負担とする。
投光器については専門工事会社の負担とする。

機 械 工 具

工事用機械工具が専門工事会社持込の場合
運搬・据付・撤去及び消耗品などすべての費用は専門工事会社の負担とする。
工事用機械工具を大鉄工業側が貸与する場合
取り扱い、管理には充分な配慮を払う。使用後の清掃は専門工事会社の負担とし清掃後直ちに現場内の指定位置に返納する。
取り扱い不備による修理費は専門工事会社の負担とする。
特別な事情がある場合は貸与に要する実費を徴収する。
玉掛用具（ワイヤー等）は専門工事会社の負担とする。

機械取扱者

専門工事会社の機械取扱者は関係法規にもとづく有資格者でなければならない。

発注者場内施設の利用

大鉄工業側の定めた運転者が操作する機械の場合
使用料・運転費用は原則として大鉄工業側の負担とする。
専門工事会社各自の運転者が操作する機械の場合
使用料は大鉄工業側の負担とし、運転費用は専門工事会社の負担とする。

基 礎

基準墨は、型枠建込前の基準平面墨（基準芯墨）と、型枠解体後の仕上基準墨とをいい、小屋は、基準墨以外の型枠建込用小屋と、仕上用小屋をいう。
その内容は、次のとおりとする。

基 準 墨

基準平面墨（型枠工事）：柱芯・壁芯などの基準となる各通芯又は返り墨。
仕上基準墨（型枠工事）：床からのレベル墨。柱芯・壁芯などの垂直立上り芯墨（内外部共）。
窓・出入口などの開口部の芯墨。返り墨。露出梁型の芯墨。
レベル墨。階段墨。ブロック面等の上記各墨。

小 屋

型枠建込用小屋（型枠工事）：到達用平面墨。
到達用レベル（鉄筋へのテープ巻きほか）。
コンクリート天端墨。
仕上用小屋（各仕上工事）：各職がその仕事を仕上げるのに必要な小屋。

業 生

工事稼働中立入禁止の為のバリケード設置、または表示など軽微なものは当該専門工事会社が負担する。
取付工事中及び完了後の養生及び撤去は専門工事会社が行う。

材料・製品の運搬

工事材料、製品が専門工事会社持込の場合
持込運搬・場内小運搬は原則として専門工事会社の負担とする。
工事材料、製品を大鉄工業側が支給する場合
指定位置での支給とし、支給位置からの持込運搬・場内小運搬は原則として専門工事会社の負担とする。

片 付 け

工事施工に伴い毎日発生する屑・残材・産業廃棄物
当日の作業終了時での指定位置への集積は専門工事会社が自ら行うものとする。
弁当屑・ペットボトル等は、産業廃棄物ではないので各自持ち帰りとする。（地域条例による）
場内分別・収集・棄集は専門工事会社の負担とする。
専門工事会社の持ちの材料
工事完了時の余剰材の搬出は専門工事会社の負担とし、直ちに搬出する。
発注者の支給材
工事完了時での余剰材の指定位置への返納は専門工事会社の負担とし、直ちに返納する。

検 査

甲は、注文書、注文請書、設計図書、工程表等に適合しない疑いのある施工箇所について、検査のために必要があるときは、乙にその理由を通知して、乙の施工した工事の出来形部分を破壊し、又は乙に破壊させ検査することができる。
破壊検査の結果、施工が設計図書等に適合していない場合は、破壊検査に要した費用及びその復旧に要する費用は乙の負担とし、適合している場合、又は適合していない場合であっても、その施工が甲の指図又は承認に基づく施工であるとき若しくは甲の指定した施工方法による施工であるときは、いずれの費用も甲の負担とする。但し、乙が甲の指図等につき、適当でないことを知りながら、甲に通知せず施工した場合その施工について乙に故意又は重大な過失がある場合は甲乙協議のうえその負担割合を定める。
破壊検査の結果、施工が注文書、注文請書、設計図書、工程表等に適合していた場合、又は適合していなかった場合であっても、その施工が甲の指図等によるときは、乙は甲に対して、破壊検査及びその復旧工事のために要した期間の範囲内で工期の延長を求めることができる。但し、乙が甲の指図等につき、適当でないことを知りながら、甲に通知せず施工した場合その施工について乙に故意又は重大な過失がある場合においては、甲乙協議のうえ工期の延長の可否、延長する場合の期間を定める。

工 検 査

竣工検査は原則として現場代理人が立会い、指摘された事項についての確認と修復は定められた期日までに、その費用は専門工事会社の負担とする。

予 備 品

竣工時用意する予備品及び機械類の保守工具等はその都度指示により専門工事会社が納入し、その費用は専門工事会社の負担とする。

職 長 会

施工中は職長を職長会に参加させ、現場の円滑な運営（職長会主導）に協力する。

安全 関係

開礼時に作業員は安全帯（Wフック・Sフック・なし）を着用し高所作業時には使用する。
高所作業で安全帯未使用の作業員についてはレッドカードを発行し、即場内退場を命ずる。

労働災害防止対策

安全大会等への参加および現場が主催する安全講習会等への参加を行う事。
安全衛生推進者等が作業場所への巡回等の現場管理の実施を行う事。
二次下請とは、労働災害防止対策の実施者及びその経費の負担を明確にしている事。

環 境 関 係

当作業所が環境ISOを運用しているを事をふまえ、関係者に環境に対する自覚をさせる事。
環境に関する法・取決め事を順守し、環境改善に配慮する事。
近隣等に配慮し環境美化等に協力する事。
産業廃棄物の処理は適正に行い、廃棄物の低減を図る事。
排水土・土の上に廃液等を流さない事。
騒音・振動の苦情が出ないように対策型を使用するようにし、配置にも配慮する事。又、必要により防護をおこなう事。
埃の防止を図る事。又工事用車両は指定された所に駐車し、アイドリングはしない事。
機械設備の油漏れ防止の為、搬入前に点検を行う事。又、始業前点検を行い、油漏れの恐れがある機材等の設置箇所をシート等の養生を行う事。
大阪府対策地域を発着する1・4・8ナンバーの車両は、大阪府が交付する適合車標を表示した車種規制適合車を使用する事。
場内に駐車場はないものとする。

保 険 等

労災の上積保険
労働災害特別補償制度（災害総合保険）等に参加すること。
工事用自動車
工事に使用する工事用自動車には、1車両につき、1億円以上の任意保険に加入すること。
乙及び乙が雇用する労働者の社会保険への適正な加入を徹底すること。また、乙の再下請負人にに対し、同様の指導を行うよう要請すること。
協力業者労働災害互助会
労働災害防止対策協議会（労働災害防止協会）等に参加すること。また、乙の再下請負人にに対し、同様の指導を行うよう要請すること。

総 則

甲・乙とは、大鉄工業株式会社（以下「甲」）と貴社（以下「乙」）と定める。
現場における施工は、この一般共通事項に従って、建設業法を遵守した上で、後工程に支障のないよう各専門工事会社が内容を理解し自主管理を行い、品質を確保する。

《大鉄工業 安全衛生協力会 建築支部への掲載》



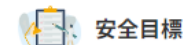
大鉄工業 安全衛生協力会 建築支部



活動理念



ご挨拶



安全目標



会員様用コンテンツ

閲覧するためにはログインIDとパスワードが必要です。

協力会合同パトロール

活動報告

年間スケジュール

安全衛生管理計画

各種事象

役員紹介

伝達事項

協力会からの伝達事項

- お知らせ
- 各種ダウンロード
- 書類ストック

安全推進部からの伝達事項

- お知らせ
- 各種ダウンロード
- 書類ストック

生産技術部からの伝達事項

- お知らせ **NEW**
- 各種ダウンロード
- 書類ストック

工事統括部からの伝達事項

- お知らせ
- 各種ダウンロード
- 書類ストック

総務部からの伝達事項

- お知らせ
- 各種ダウンロード
- 書類ストック

《大鉄工業 安全衛生協力会 建築支部への掲載》



お知らせ

2024/04/05

自主検査の実施について

協力会社各位

平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、弊社建築本部による某現場の社内検査において以下の指摘事項を受けましたので周知いたします。

1. 指摘事項

協力会社が実施する自主検査記録において、**検査頻度※が少ない**

2. 契約内容における一般共通事項について（添付資料参照）

注文書発行に伴う添付書類として一般共通事項がありますが、その中で以下の記述があります。

総則

甲・乙とは、大鉄工業株式会社（以下「甲」）と貴社（以下「乙」）と定める（中略）後工程に支障のないように各専門工事事業社が内容を理解し自主管理を行い、品質を確保する。

よって品質確保のために各専門工事事業社による自主管理を実施することとなっております。

3. 今後について

適正な時期に適正な自主管理を実施いただき、品質管理に努めていただきますようお願いいたします。

※検査頻度はフロアー・部位・各面毎など施工規模を勘案し、現場所長等と決定すること。

2024年度オナーナ一研修 (下期)

建築工事統括部

建設キャリアアップシステム（CCUS）について

建築支店 CCUS就業履歴

■ 2023（令和5）年度

年度目標：45,500 累計実数：40,918（89.9%）
（8月末）累計実数：16,964（37.3%）

■ 2024（令和6）年度

年度目標：55,000
（8月末）累計実数：20,279（36.9%）

昨年度と比較して、3,315人の増となっています。

皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。



建設キャリアアップシステム（CCUS）について

建築支店の現場における就業履歴の登録方法

- ① 技能者本人及び所属する事業者による
サイトへの直接入力
- ② 現場に設置されているカードリーダーへの
カードタッチ
- ③ **顔認証システムでの記録**



建設キャリアアップシステム（CCUS）について

顔認証システム

昨年度より導入を始め、現時点では**概ね全現場で導入**
(小規模現場を除く)

[メリット]

- ・技能者は、カードの携帯が不要
- ・事業者は、CCUSサイト上での基本操作が不要



「カードを申請・保有」しておれば、あとは顔だけで認証

建設キャリアアップシステム（CCUS）について

建築支店：ハード面の強化（顔認証システムの全作業所導入）を進めます。

協力会社各位：

特に協力会社（二次） [再下請負業者]様への
周知・ご指導をお願いいたします。

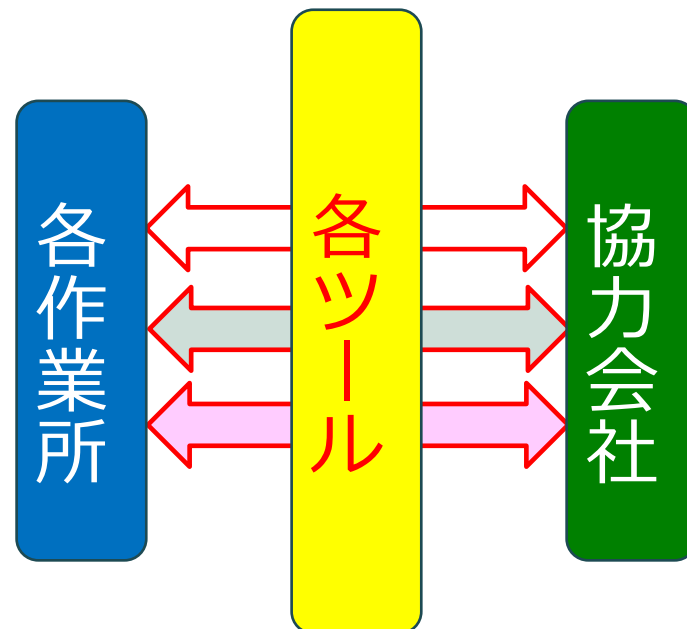


★ **技能者登録**（建設キャリアアップカードの取得）

★ **来場時に顔認証システムでの入場登録**

DXの推進

建築支店では
特に**施工**における
ICTツールの活用を
強力に進めています。



【運用中のICTシステム】※一部



DXの推進



各種図面・計画書などの閲覧・アップ・ダウンロードなど



作業所グループと職長などでLINEと同様のグループ形成とコミュニケーション



安全衛生日誌・KYシートなどに職長の個人スマホから



入力・更新・確認が何時でも

特にこれらのアプリの運用を強かに推進しています！
職長の個人スマホからのアクセスが可能です！

才 一 十 一 研 修
(令和 6年)

大 鉄 工 業 株 式 会 社
建 築 支 店 設 備 部

2025年 ビル用マルチエアコン

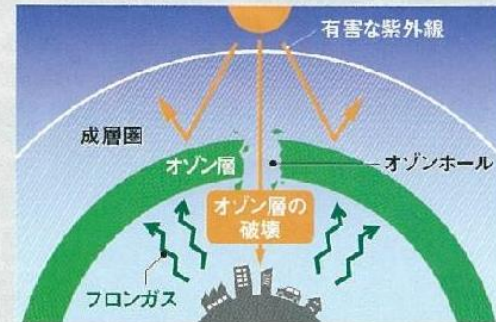
フロン排出抑制法に基づく指定商品の対象となります

フロン類における環境負荷は世界的な対策が必要な問題

対策済

フロンガスによるオゾン層破壊問題

オゾン層を破壊するフロンは2020年使用廃止で対応済
特定フロン：R-12、R-22など



対策中

温室効果ガスの増加にともなう 地球温暖化問題

「オゾン層保護法」にて、2020年までの計画を元にHFCの
生産量割当制限が2020年から開始



これからはこのオゾン層下の
温室効果ガスへの対策が
必要なんだね。



「フロン排出抑制法」にて、製造事業者に対して
低GWP冷媒採用を規定する指定製品化が順次設定されました。

指定製品		従来冷媒		GWP法規制		商品化済の低GWP冷媒
			GWP	目標GWP	商品化目標年度	
家庭用エアコン		R410A	2090	750	2018年	商品化済R32
店舗・オフィス用 エアコン	床置形除く 冷凍能力 3トン未満				2020年	商品化済R32
	床置形除く 冷凍能力 3トン以上	2023年	商品化済R32			
	床置形	2024年	商品化済R32			
ビル用 マルチエアコン ^{※1}	新設用	R410A	2090	750	2025年	—

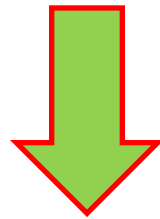
※1. 冷暖同時運転機、寒冷地用、水熱源、更新用を除く

ビル用マルチエアコン(新設用)は R32冷媒対応
でなければメーカーからの出荷ができなくなります

2025年からは
新設用のビル用
マルチエアコンが
対象なのか。

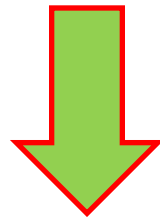


**従来冷媒R410A製品は
2025年3月出荷までになる**



**2025年4月以降は、R32冷媒
対応品しか設置できない**

R32冷媒はR410A冷媒と比べて
環境への影響が小さくなるが、
微燃性があるので新たな対策が
必要になります



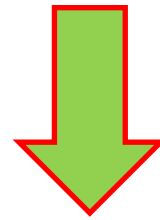
微燃性冷媒の取り扱いを定めたガイドライン

○特定不活性ガスを使用した冷媒設備の冷媒ガスが漏えいしたときの燃焼を防止するための適切な処置(GL-20)

○微燃性冷媒を使用した業務用エアコンの冷媒漏えい時の安全確保のための施設ガイドライン(GL-16)

万が一の燃焼を防止する

空調機が設置された各居室ごとに
冷媒漏えい時の最大濃度を計算



安全対策が必要となった場合

- ① 検知警報器設備を設置
- ② 冷媒遮断装置の設置
- ③ 機械通風装置の設置
- ④ かくはん装置の設置

○施工者としての注意点

安全対策で、検知器や機械通風装置が設置していない場合、冷媒が漏れない施工が必要となる。

ねじ接合継手を使用すれば、漏えい想定箇所から除外できる。

ISO14903に適合するねじ接合継手



同径継手

同径継手対応配管サイズ(mm)

6.35、9.52、12.7、15.88、19.05、22.22、25.4、28.58、31.75、38.1

各工事部の紹介

工事1部(主な工事種別:JR発注工事ほか)

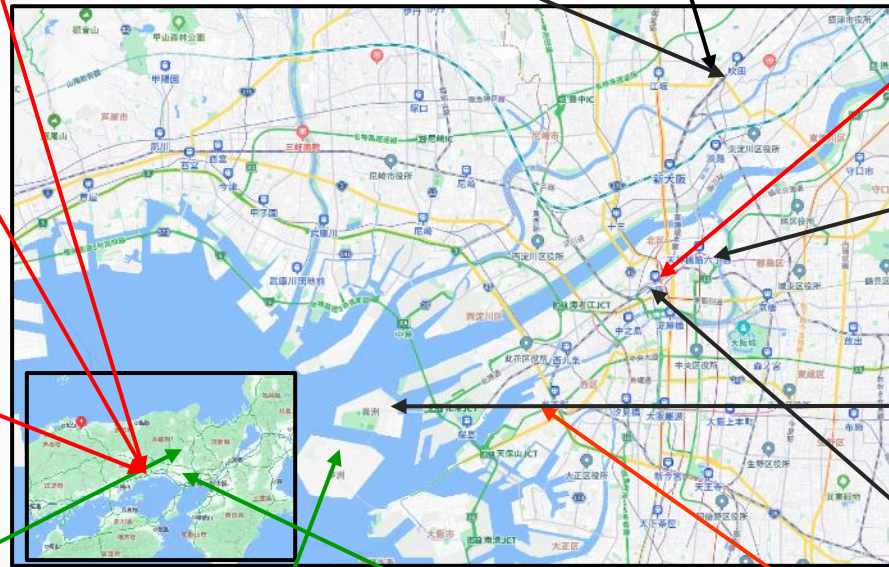
駅舎
〔神戸建築工事所〕
姫路・英賀保間新駅

車両基地
〔大阪建築工事所〕
吹田総合車両所

研修施設
〔大阪建築工事所〕
車両保存施設

駅舎・商業ビル
(梅北建築工事所)
うめきた地上駅新築
1号デッキ新設工事

駅舎
〔神戸建築区〕
英賀保駅自由通路



駅舎
〔梅北建築工事所〕
大阪駅西口

駅舎
〔神戸建築区〕
竜野駅改良

駅舎〔大阪建築工
事所〕
桜島駅改良

病院〔兵庫県〕
県立がんセン
ター

大阪万博2025
〔万博協会〕
日本国際博覧会

商業ビル
〔神戸建築工事所〕
三ノ宮駅ビル

駅舎
〔大阪建築工事所〕
弁天町駅改良

駅舎
〔大阪建築区〕
〔大阪TB〕
大阪天井耐震
OTB改修工事●

姫路・英賀保間新駅



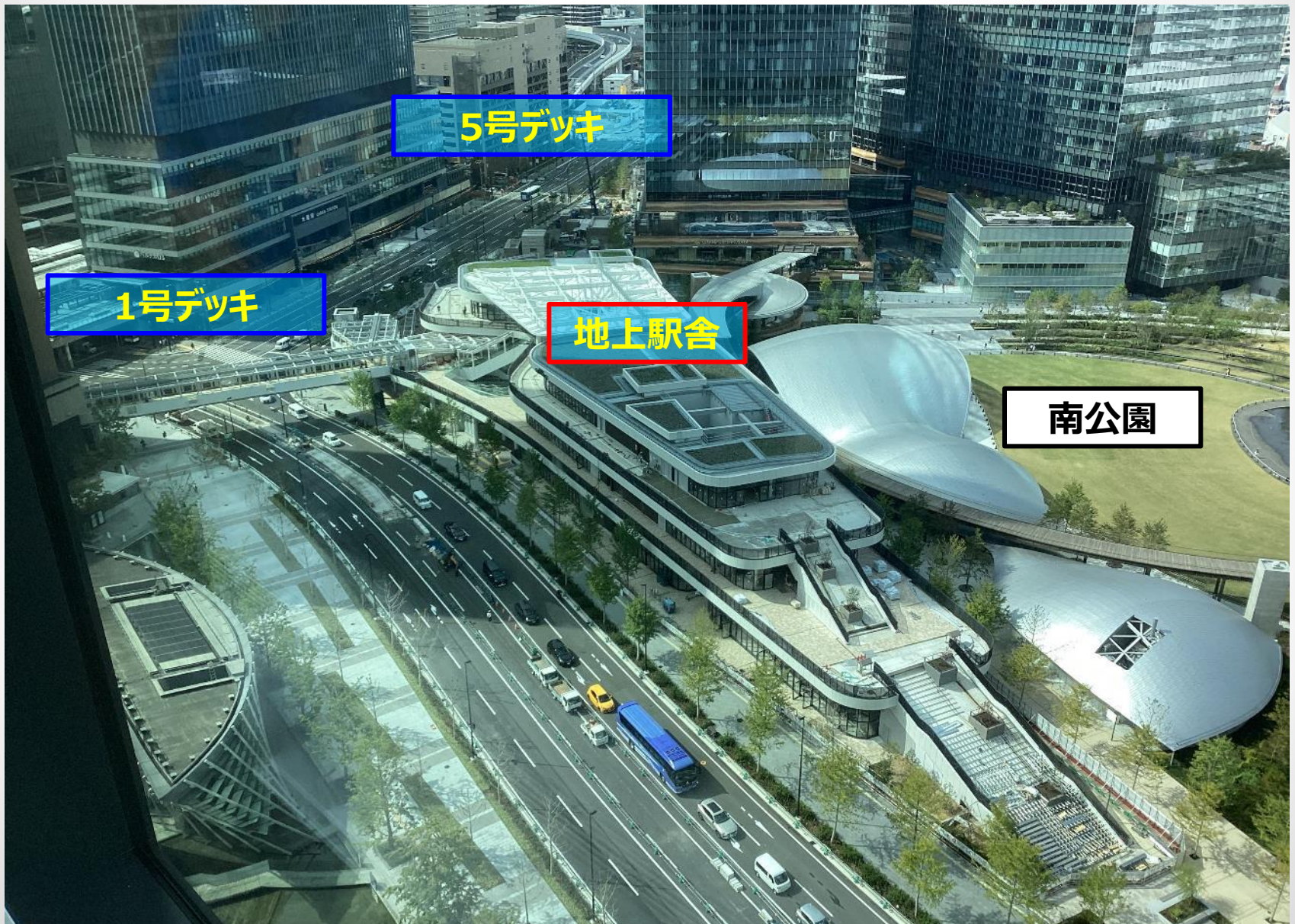
竜野駅改良・英賀保駅自由通路



弁天町駅改良



うめきた2期地区地上駅舎新築他



工事2部

(主な工事種別: JR・**メロ**・**官庁**発注工事)

加賀温泉駅新築
[2024.8.31しゅん功]

敦賀駅上下乗換駅
部新設他
[2024.1.9しゅん功]

四条畷駅ペデ
[2023.12.18~2025.3.31]

4号線森ノ宮駅
駅施設改造
[2024.1.10~2025.4.18]

肥後橋駅軌道対向壁
その改良工事
[2023.2.3~2024.11.30]

香芝駅バリアフリー化
[2024.8.21しゅん功]

西松任新駅新築
[2023.3.16しゅん功]

白山VC見学D新設
[2024.4.20しゅん功]

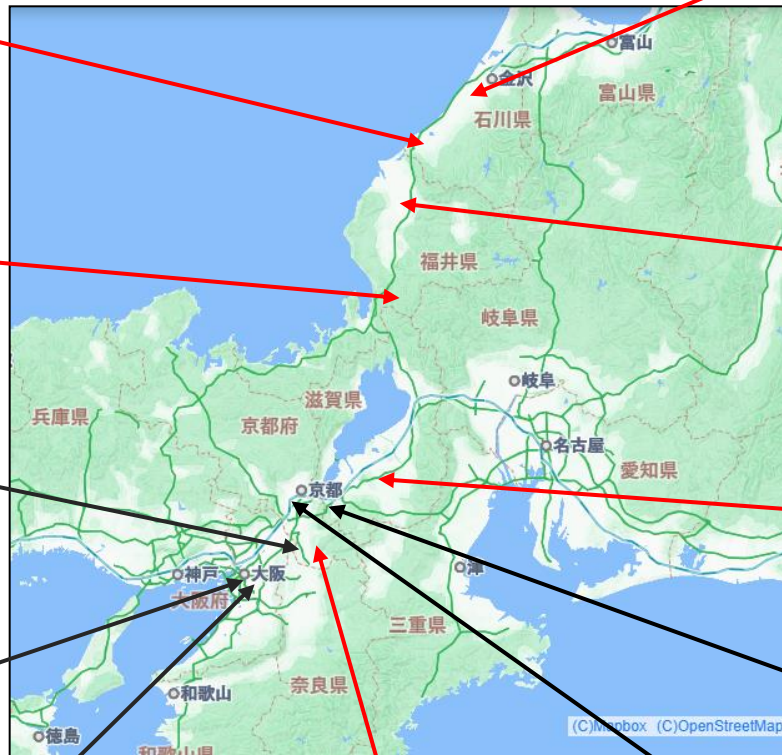
福井駅改良
[2024.3.8しゅん功]

福井駅新商業施設
開発(プリズム福井)
[2024.2.28しゅん功]

石部駅自由通路新設
[2024.7.19しゅん功]

黄檗駅昇降設備新設
他工事
[2022.11.21~2025.05.31]

向日町橋上駅新築
[2022.11.21~2025.05.31]



西松任新駅新築



白山VC見学D新設



福井駅関係



加賀温泉駅



敦賀駅関係



敦賀駅関係



香芝駅バリアフリー化



石部駅自由通路



向日町橋上駅新築他工事

西ヤード

東ヤード

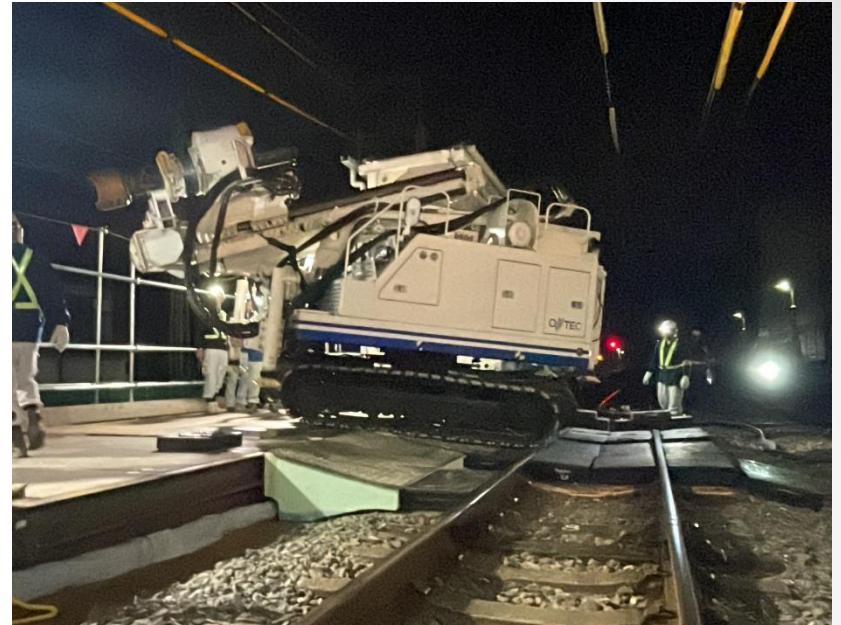
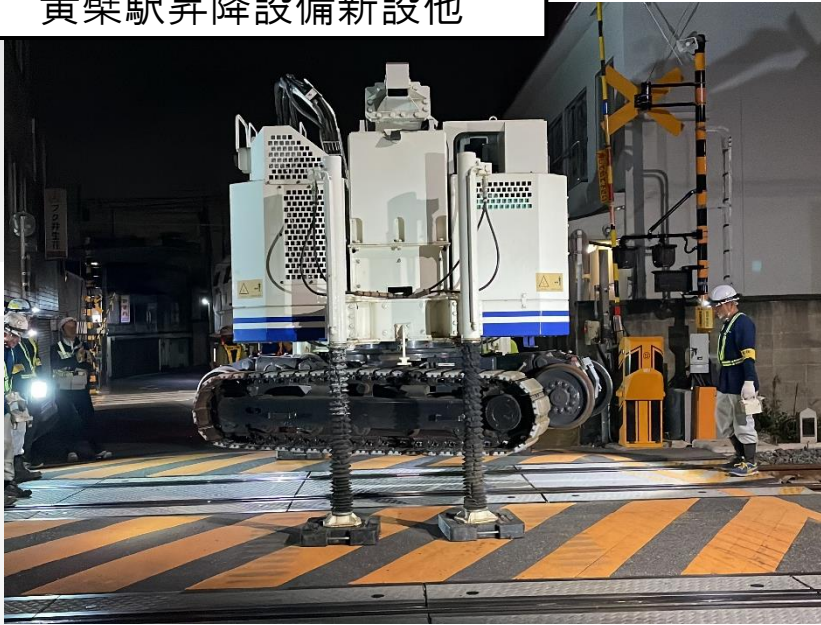


四条畷駅東側ペDESTリアンデッキ新築工事

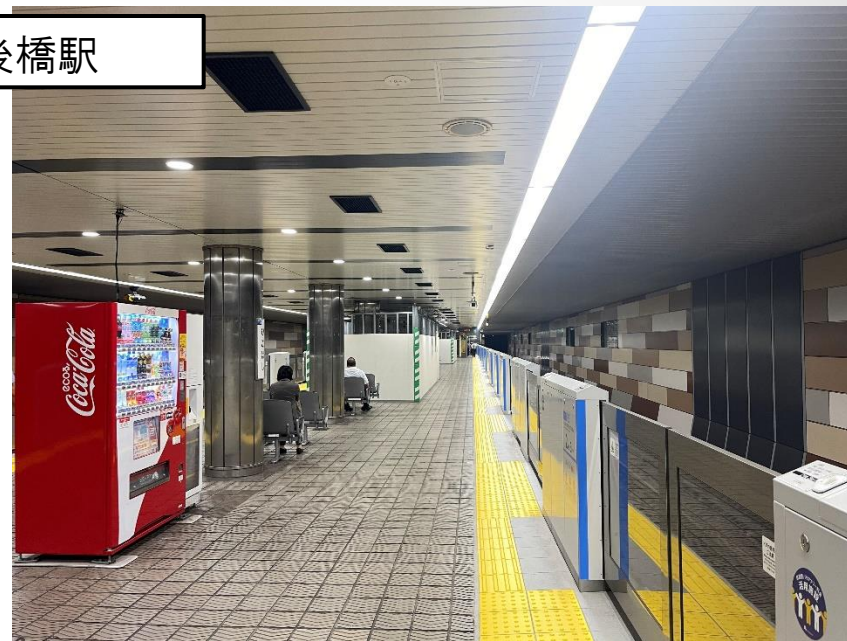


外観②(広場北側より)

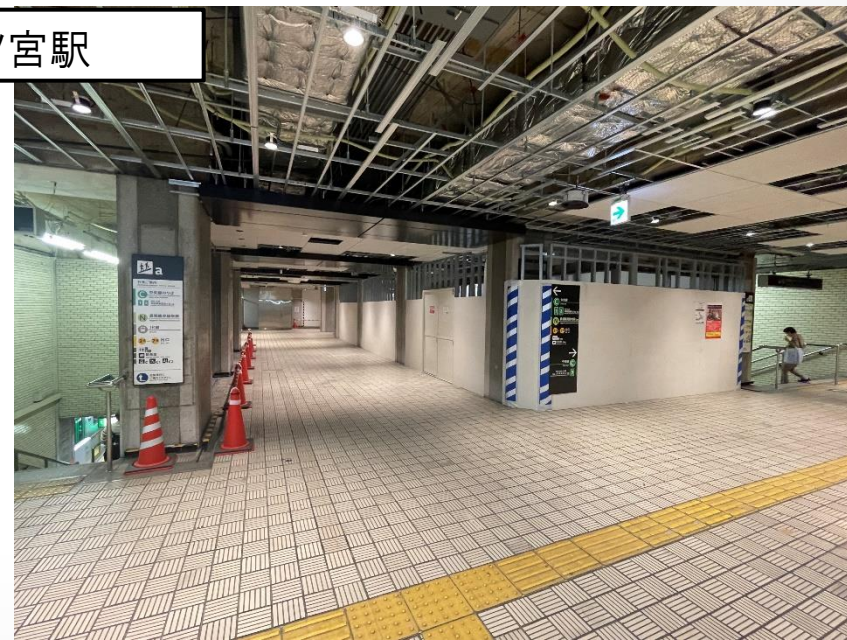
黄檗駅昇降設備新設他



肥後橋駅



森ノ宮駅



工事3部 (主な工事種別:官公庁発注工事)



工事3部(大阪府和泉警察署新築工事)



工事3部 (相楽中部消防組合消防本部(署)新庁舎建設工事)



工事3部(水質試験所柴島本所建替整備工事)



工事3部 (滋賀医科大学(病院)機能強化棟新営その他工事)



工事4部 (主な工事種別: 民間発注工事)

新築
〔神河町〕

神河町コミュニティ施設整備工事

分譲マンション
〔野村不動産〕

下山手通2丁目計画

分譲マンション
〔野村不動産〕

都島片町計画

新築
〔神戸大学〕

神戸大学情報価値創造教育棟新営

リニューアル
〔神戸市交通局〕

名谷駅美装化
リニューアル工事

解体・新築工事
〔JR西不動産他〕

西明石PJ(NKビル・マンション・社宅)

再整備・リニューアル工事
〔JR西不動産〕

元町駅・モトコー再整備

解体・新築工事
〔JR西不動産他〕

草津西口NKビル
(ホテル・商業店舗)

その他
民間改修工事他

T総合ビル改修
ホテルG京都PBTイレ改修
SB機器室改修



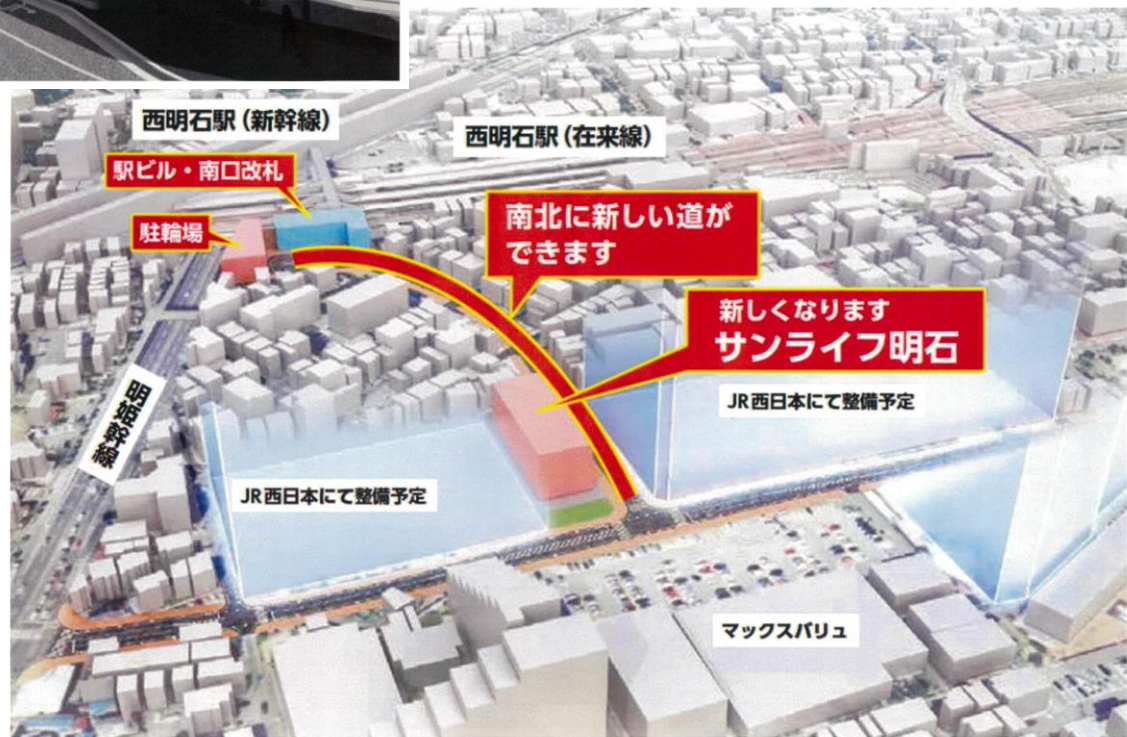
神戸市中央区下山手2丁目計画新築工事



大阪市都島区片町1丁目計画新築工事



西明石PJ



VIEW_PERSPECTIVE



神河町粟賀小学校跡地公園・図書コミュニケーション施設整備



神戸大学(六甲台2)情報価値創造教育棟(仮称)新営その他工事

協力会社表彰

豊開発(株) 様
上柿鉄工建設(株) 様
(株)竹内 様
(株)タスト 様
河内工業(株) 様
三好建設(株) 様
(株)大建工業所 様

安全衛生協力会より

安全衛生協力会 ホームページ

ウェブ 画像 動画 知恵袋 地図 リアルタイム 一覧▼

大鉄工業(株)安全衛生協力会

検索

daitetsu-kenchiku-aek.com/ ▼

大鉄工業株式会社建築支店安全衛生協力会

このサイトは大鉄工業に協力する全ての作業者の安全と衛生面において、災害・事故等を未然に防ぐ活動を推進している「大鉄工業安全衛生協力会建築支部」が運営しています。



会員専用

ユーザー名

daitetsu

パスワード

MgWF4brT

- (一度変更しています)

協力会合同パトロール	活動報告	年間スケジュール	安全衛生管理計画	各種事象	役員紹介
伝達事項					
協力会からの伝達事項 <ul style="list-style-type: none">■ お知らせ NEW	安全推進部からの伝達事項 <ul style="list-style-type: none">■ お知らせ NEW■ 各種ダウンロード■ 書類ストック	生産技術部からの伝達事項 <ul style="list-style-type: none">■ お知らせ■ 各種ダウンロード■ 書類ストック	工事統括部からの伝達事項 <ul style="list-style-type: none">■ お知らせ NEW■ 各種ダウンロード NEW■ 書類ストック	総務部からの伝達事項 <ul style="list-style-type: none">■ お知らせ■ 各種ダウンロード■ 書類ストック	

伝達事項を協力会、及び建築支店の各部門毎に整理しています。

又、それぞれに『お知らせ・各種ダウンロード・書類ストック』の項目に分けております。

本日の資料もここにアップ致します。



協力会パトロールの実施状況をこの場所にてお伝え致します。



各種投稿フォーム

[一覧>](#)

会員の皆様からのご意見や安全標語の投稿はこちら

募集中

期限なし

協力会へのご意見・お問い合わせ

投稿フォームです。安全標語の募集や、WEB開催時の協力会総会の評決など、このフォームを活用しています。

ここで、会員の皆様へお願いです

安全標語の募集を行います。
今回も頂いた全ての標語をこのホームページ
にアップ致します。又、その中から選りすぐりの
16点くらいをポスターにして各作業所に掲示
して頂きます。

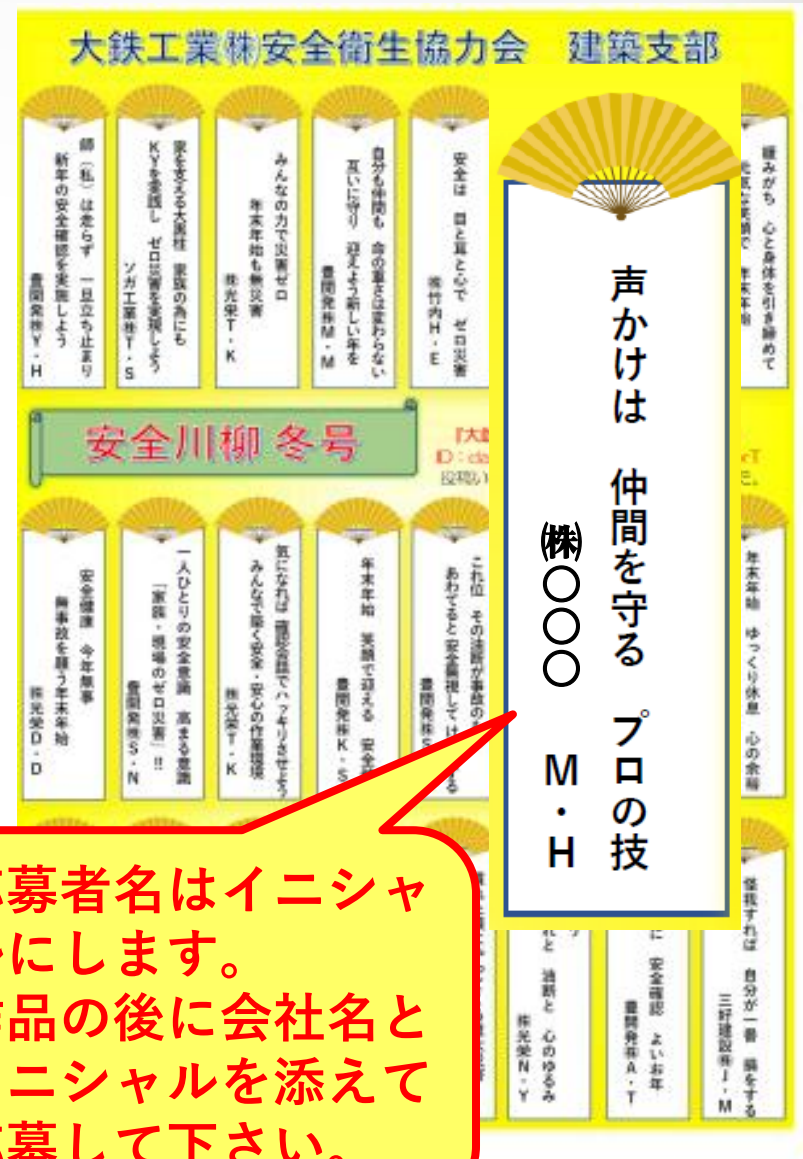
全ての標語をHPにアップします。
これはいい！という作品をポスター
にします。



投稿期日
10月31日(木)
といたします。

テーマ:『年末年始の安全衛生に
関わる内容』

ユーモアあり、感動あり
の標語を投稿ください。



応募者名はイニシャルにします。
作品の後に会社名と
イニシャルを添えて
応募して下さい。

標語の投稿場所

各種投稿フォーム [一覧>](#)

会員の皆様からのご意見や安全標語の投稿はこちら

募集中

2024/10/07~
2024/10/31まで

令和6年10月 安全標語の募集 (投稿期日10月31日まで)

投稿期日 10月31日(木)中

会員専用

ユーザー名

パスワード

daitetsu

MgWF4brT

安全衛生協力会 建築支部からの
ご案内は以上です。
皆様、下期も宜しくお願いいたします。

閉会の挨拶

スローガンの唱和

お席を立って、
垂れ幕に注目してください

「ゼロ災でいこう
ヨシ！」